

徳島大学にしあわ学舎「世界とつながるまちづくり」事業
「あなたの街を英語で知ろう！」プロジェクト

ポートランダー・マット・ビボーさんと 輪になって、歩いて、デザインする 「にしあわ英語旅」

外国人観光客おもてなしプログラム開発WSその2

2016年7月から始まった徳島大学「にしあわ英語旅」プロジェクト。全米で最も住みたい町ポートランドからゲストを迎えて第2回を開催します。今回は、全米初の野外幼稚園「地球学校」初代校長でパーマカルチャー子ども教育研究所代表のマット・ビボー氏と共に地域資源を見直し、2017に開催予定の「ラフティング世界選手権」(WRCJ2017)における“おもてなし”とは何か、大会の開催をてこにした持続力ある地域づくり(レガシーづくり)とは何かを考えます。今回は特に、前回に提起された4つの課題のうち3つに具体的に取り組み、住みやすく、人を呼び寄せる力のある“まちづくり”チームの編成を前進させます。

ゲスト：
ポートランド
パーマカルチャー子ども教育研究所代表
マット・ビボーさん

9/21 (水) 14:00～16:00

英語ガイド演習「ようこそマットさん@雲辺寺」
※前回提起の課題3(モデルコースづくり)に取組みます

場所：66番札所 雲辺寺
(ロープウェイ乗場集合)

9/22 (木) 9:30～12:00

「外国人観光客おもてなしプログラム開発」WS
※前回提起された課題2(情報発信)に取組みます

13:00～15:00

「あなたの街を英語で知ろう！」ミズベリングWS
※前回提起の課題1(住民学習プログラム)に取組みます

場所：道の駅大歩危
(ラピス大歩危)2階会議室
三好市山城町上名1553-1

主催：徳島大学にしあわ学舎、地域創生センター
共催：徳島県、美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町

： <http://www.tokushima-u.ac.jp/cr/> 問い合わせ： cr-office@tokushima-u.ac.jp